

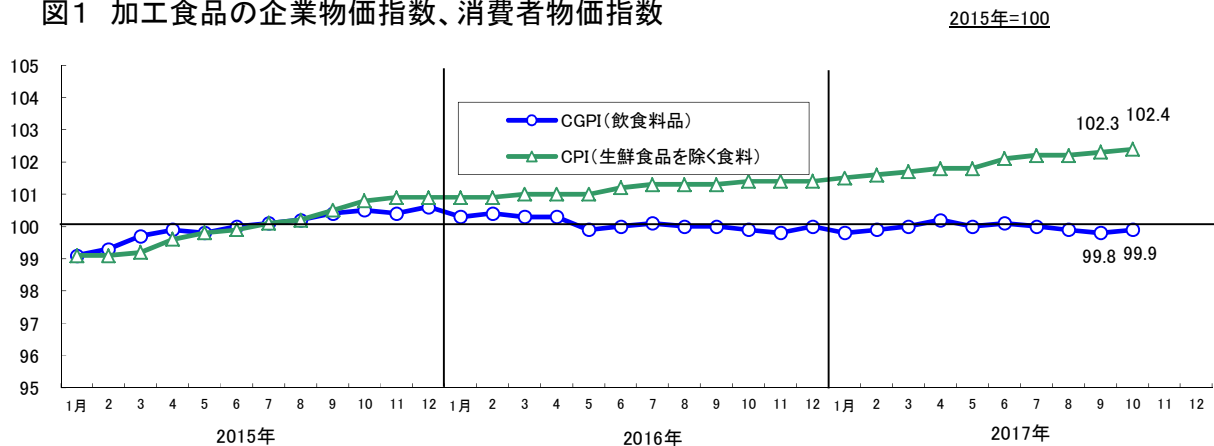
# 加工食品の物価及び生産・販売動向

## 1 加工食品の企業物価及び消費者物価

企業物価は概ね横ばい傾向、消費者物価は上昇傾向

加工食品の企業物価指数は、概ね横ばいで推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食料）は同 102.4 で、緩やかに上昇傾向となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数



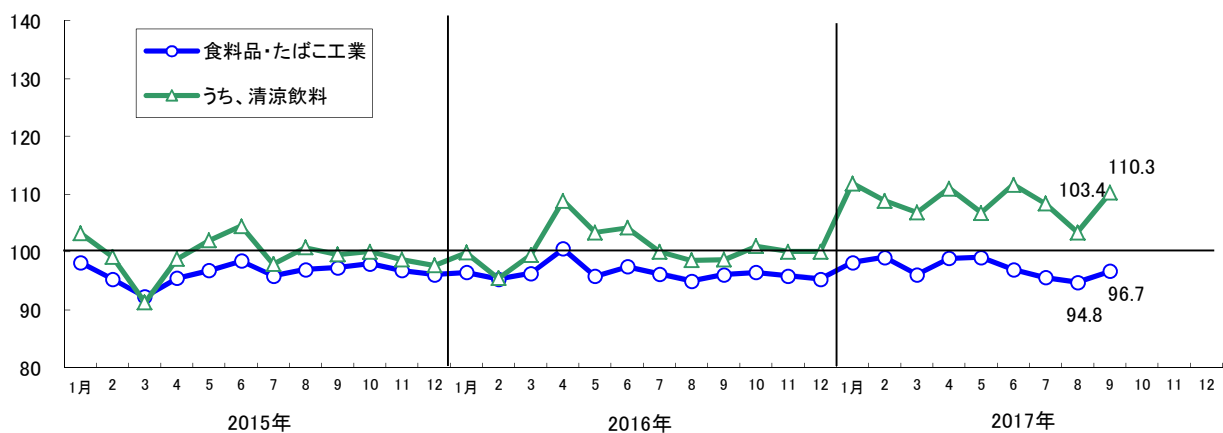
資料:日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

## 2 食品製造業の生産動向

食料品・たばこは前月比でわずかに上昇、清涼飲料はかなりの程度上昇

2017年9月の食料品・たばこ工業の生産指数は、96.7で前月比2.0%とわずかに上昇した。うち、清涼飲料は110.3で前月比6.7%とかなりの程度上昇した。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移 2010年=100 季節調整済



資料:経済産業省「鉱工業生産指数」

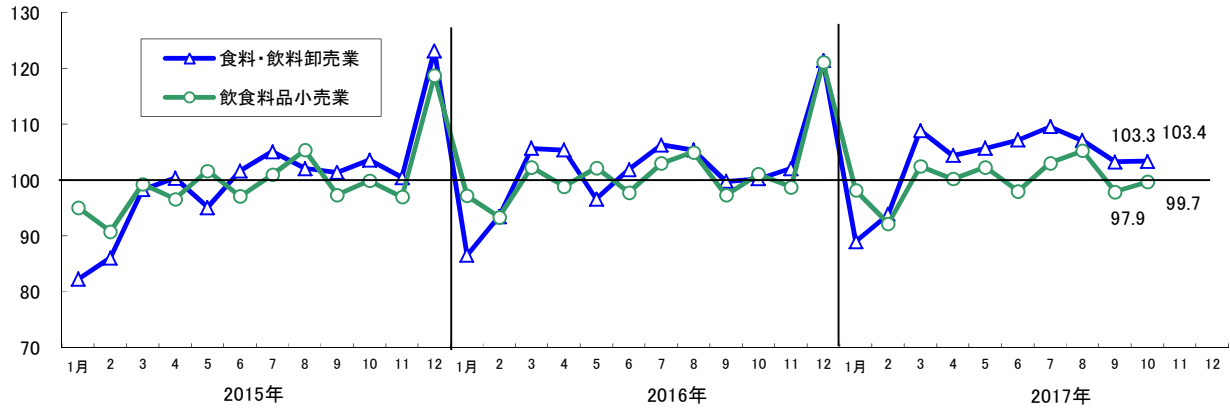
### 3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額は対前年同月比でやや上昇、小売業販売額は同わずかに低下

2017年10月の食料・飲料卸売業の販売額指数は103.4で対前年同月比3.2%とやや上昇した。飲食料品小売業の販売額指数は99.7で同▲1.4%とわずかに低下した。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料品小売業の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

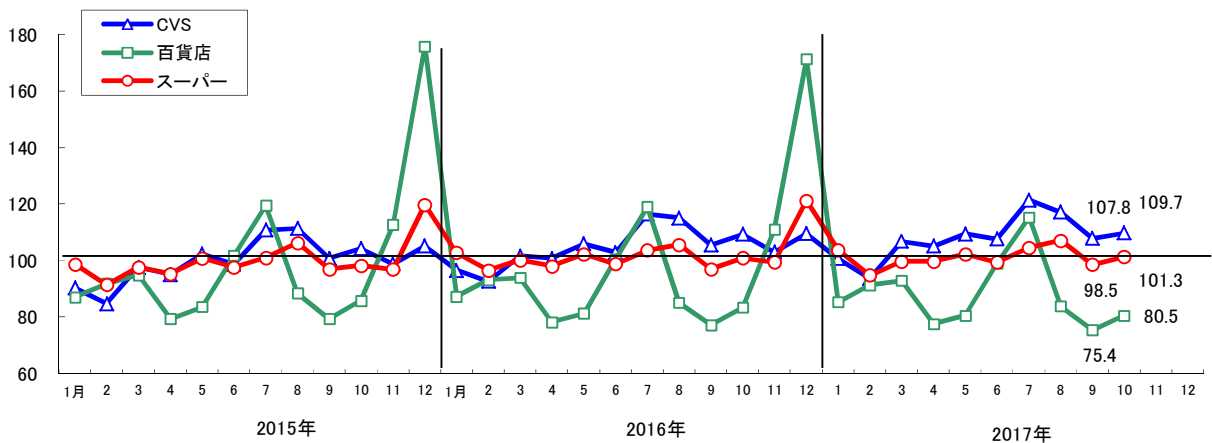
### 4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVS及びスーパーは対前年同月比で横ばい、百貨店は同やや低下

2017年10月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは109.7で対前年同月比0.4%と横ばい、スーパーは101.3で前年同月比0.4%と横ばい、百貨店は80.5で前年同月比▲3.4%とやや低下となった。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

注:コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。